

季刊

社会福祉法人
名古屋市総合リハビリテーション事業団

オレンジロード

ORANGE
ROAD

2021年
春号
vol.28

INDEX

- ◆名古屋市総合リハビリテーションセンター副センター長ごあいさつ
- ◆障害者スポーツ体験
- ◆介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020
- ◆デジタル機器を活用した最近のリハビリテーションについて
- ◆コロナ禍の地域生活支援
- ◆募集・事業所案内

事業団公式マスコットキャラクター
りはみん



発行：季刊オレンジロード編集委員会



+ 令和2年度を振り返る

名古屋市総合リハビリテーション事業団
名古屋市総合リハビリテーションセンター
副センター長 鈴木 智敦

「コロナに始まりコロナが続く……」、令和2年度を振り返ってみるとこんな言葉が浮かんでしまいました。

東京2020オリンピック・パラリンピックによって日本で世界が盛り上がる…はずが、新型コロナウイルス(COVID-19)という災害により、全世界で感染者が1億人、死亡者は220万人を超えてきています(令和3年2月2日現在)。ざっくり言えば、日本中が感染し、死亡者数は名古屋市の人口にあたります。

昨年4月に出された緊急事態宣言。当事業団でも当初、早朝の対応を含む職員のローテーションを組み、玄関に設置した机の前で来所者のおひとりおひとりにお声をかけ、手指消毒と検温等をお願いしていました。

また、入院・入所者と外来者等との接点をできるだけ避けるため乗降するエレベーターを分け、障害者支援施設では、通所と入所の利用者さんの日中支援の部屋を分けました。病棟では、食事を各部屋に運び食事での密を避け、外泊や面会の禁止など、入院・入所を含めご利用の方々には大変に不自由な状況をお願いし、適宜、使用環境の消毒を実施する等々、手探りの中、その都度できる限りの感染防止対策を徹底し、クラスターの発生防止に努めてまいりました。

夏を過ぎる頃に少し落ち着き、内部的にも少しずつ規制を緩やかにし始めた矢先、秋から冬にかけての感染の再拡大、2回目の緊急事態宣言前には、再度、規制を強化せざるを得ない状況となりました。それでも、ご家族が職場で、お子さんが学校や児童クラブで濃厚接触に…、通所の利用者さんが他の施設利用から陽性に…、職員が…等々、忍び寄るコロナに対して、水際で都度の迅速な対応や一時的

な休業・休館、PCR検査等、皆さまのご理解やご協力を得ながら何とか現在も含めて凌いでいるところです。

対応や対策、必要な機器等の購入検討、緊急での招集、シミュレーションや周知徹底、打ち合わせ、これらに要した時間や人員、職員の負荷業務もとても大変なものとなっています。

しかしながら、こうした対応は当事業団に限ったことではありません。コロナ解雇が8万4千人(厚生労働省集計)といわれる中、それぞれの業種・業態によって、その影響は計り知れないものと拝察いたします。

一方、当初はマスクや非接触型の体温計、消毒液等々も不足しがちでしたが、今では需要と供給のバランスが取れるようになり、感染防止対策のグッズがあちらこちらで販売されるようになりました。マスクの着用やさまざまな場所での検温、消毒など感染防止対策は多くの方の習慣となっています。

また、ICTを活用したオンラインでの授業や会議が推し進められ、生活様式の変化を含め、この時代に即したさまざまな知恵や工夫も生まれています。わが家では、オンラインの授業が多くなった娘が家事を手伝う時間が増え、妻と一緒に食事の支度をしていることが大きな変化と成長だと感じています。

多くのデメリットがある中で、皆さまやご家族の生活の変化もあったのではないのでしょうか。まもなく、ワクチン接種も始まろうとしています。まだしばらくは「コロナ禍」での生活が続きます。

当事業団も今後も気を緩めることなく、職員一同一丸となって感染予防を最大限図りつつ安心・安全の中、ご利用いただけるよう努めてまいりたいと思います。

障害者スポーツ 体験

スポーティブ・ライフ in 瑞穂



日時 2020年11月23日(月祝) 13:00～16:00
場所 パロマ瑞穂スタジアム
体験者数 120名
内容 スポーツを始めるきっかけづくりのため、毎年二部制(午前・午後)で実施されているものですが、今年は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策で午後のみの実施となり、「でらスポ名古屋」に加盟のトップ・スポーツチームの選手やコーチと一緒に、いろんなスポーツの体験と併せて、障害者スポーツ体験(車いすバスケットボール、競技用車いすレーサー乗車体験)を実施しました。



競技用車いすレーサー乗車体験

当日は、少し風が強かったですが、天候にも恵まれ良かったです。その様子が「名古屋市政情報番組ナゴヤでしょ!(YouTubeチャンネル「ナゴヤでしょ!」内「でらスポ名古屋」12月6日UP)」の公式サイトに動画で紹介されていますので、ぜひご覧ください。



名古屋オーシャンズの選手も体験



車いすバスケットボール体験

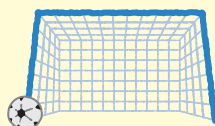
障害者スポーツ体験会 in 日本ガイシ

～元名古屋グランパスの選手とブラインドサッカーを体験しよう～

小川さん

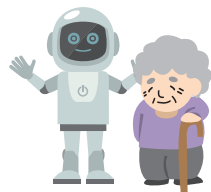
日時 2020年12月12日(土) 10:00～12:00
場所 日本ガイシスポーツプラザ(南区)
体験者数 25名
内容 元名古屋グランパス選手の巻佑樹さんと小川佳純さん、名古屋のブラインドサッカーチームMix Sense名古屋と一緒にブラインドサッカーを体験してもらいました。

最初はぎこちなかった動きと会話も、最後のPK戦対決ではスッカリ打ちとけ合い、楽しくとても盛り上がりました。



巻さん





介護ロボットあいち。

なごや福祉用具プラザで介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020を開催しました。

2018年、2019年に引き続き、3回目の開催です。過去2回のように一日のイベントとして開催するのではなく、しっかりと感染対策を実施して、安全に皆さまに参加していただくため、地域の福祉用具常設展示場である、なごや福祉用具プラザを会場としました。令和2年11月22日から令和3年1月17日までの期間で、展示・体験・相談会、介護施設職員など支援者を対象にしたセミナー、およびシンポジウムのウェブ配信を行いました。

展示・体験・相談会

月ごとに重点的に展示するテーマを決めて、期間中あわせて38社43機種の介護ロボットを展示しました。三密を避けるため予約制を基本として、合計149名の方に参加していただきました。また、介護ロボットに興味があって来場された方だけで

なく、さまざまな生活の困り事について相談にみえた方に対して、見守りや入浴、トイレなどの生活場面で、介護ロボットや福祉用具を上手に活用しながら生活する提案を行いました。



展示した機器のご紹介

シルエット見守りセンサ

キング通信工業(株)



価格 300,000円(税別)
重量 0.8Kg
特徴 シルエット画像で判別することによって、利用者さんのプライバシーに配慮しながら、徘徊やベッドからの落下などの問題を未然に解決することが可能です。不要な訪室を減らし、履歴から何が起こったのか確認できます。

移乗サポートロボット Hug T1-02

(株)FUJI



価格 980,000円(税別)
重量 35Kg
特徴 ベッドから車いすへの乗り移りやトイレで車いすから便座への乗り移り介助をサポートします。利用者さんを前から抱え上げて、幅広い体格の方に対し、コンパクトに移動ができます。介護保険対象品としてHugL1があります。

ロボットアシストウォーカーRT.2

RT.ワークス(株)



価格 118,000円(税別)
重量 9Kg
特徴 歩行車タイプのロボットアシストウォーカー。坂道でも電動アシストで、安心・快適な歩行をサポートしてくれる歩行車です。体を支えながら歩けます。介護保険対象品。

水洗式ポータブルトイレ 流せるポータくん3号

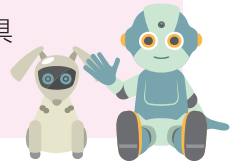
(株)アム



価格 298,000円(税別)
重量 26Kg
特徴 お部屋に排泄物を残さない水洗タイプのトイレです。煩わしい後始末の必要がなく、臭いも気になりません。給水排水は、壁に小さな穴を開けたり、窓などを利用して上水道管、下水道管に接続します。一部介護保険対象品。

※商品写真はイメージです。

なごやフォーラム2020



今回ご紹介した介護ロボット等は、介護施設で有効活用いただけるサポートを行っています。
現場で試してみたい、導入して効果が出るように使用を進めたい施設の方は、なごや福祉用具プラザ(052-851-0051)までお気軽にご相談ください。

介護ロボットセミナー

月ごとのテーマに沿って、11月、12月、1月に3回のセミナーを計画しました。三密防止のため事前予約制で行い、11月は18人の方に参加していただきました。新型コロナウイルス感染症拡大により、12月、1月のセミナーは集合形式から後日のウェブ配信に変更し、期間中の動画再生回数はあわせて281回になりました。



シンポジウム

補助金や介護ロボットの導入・活用を支援する愛知県や名古屋市の取り組みについての説明や、実際に導入した介護施設からの報告などをウェブで紹介しました。令和2年12月13日から令和3年1月17日までYouTubeで公開され、動画再生回数は180回でした。

今後もお役に立てる情報を発信していきます。

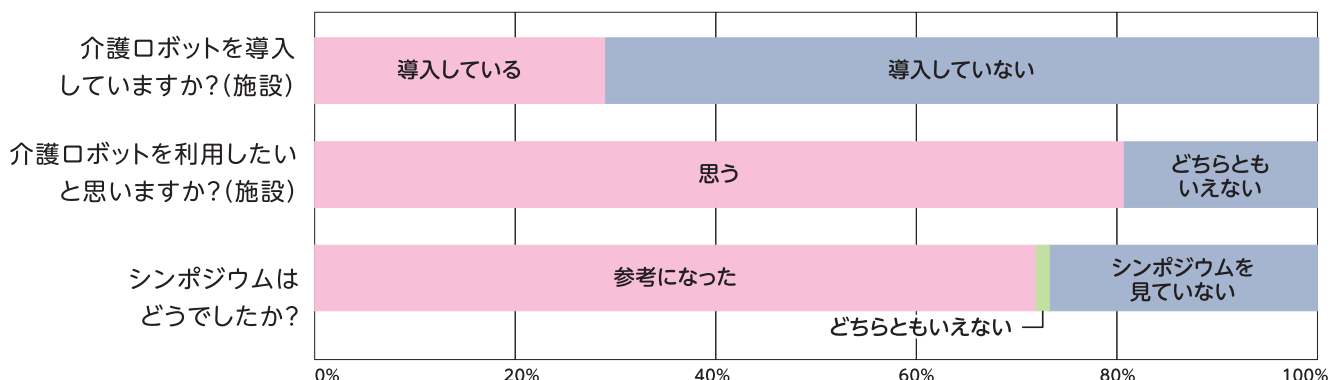
介護ロボット
あいち・なごや
フォーラム2020



なごや福祉用具プラザ
YouTubeチャンネル



介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020 アンケート結果



デジタル機器を活用した最近のリハビリテーションについて

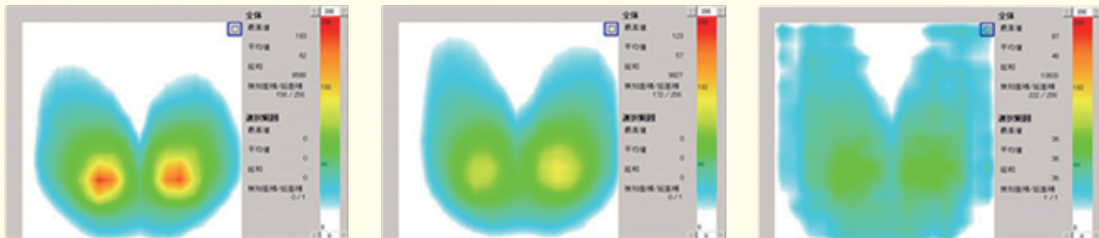


近年、デジタル技術の発展に伴いリハビリテーションの現場においても、さまざまなデジタル機器が活用されています。今回は、当センターにおける活用例をご紹介します。

1 体圧測定器を用いた褥瘡予防対策

マット型の体圧測定器をパソコンに接続することで、身体にかかる圧力分布をパソコン画面を通じて確認することができます。また、圧力の大きさを数値(mmHg)で確認するこ

ともできます。圧力に応じて色分けされ、姿勢の確認に効果的です。現在は、褥瘡^{じよくそう}のリスクが高い患者さまの座っている姿勢や寝ている姿勢の圧力を測定し、褥瘡予防に役立てています。



最大圧力:183mmHg
坐骨部に圧集中!

最大圧力:123mmHg
緩和しているがまだ圧は高い

最大圧力:87mmHg
坐骨部の圧が分散されている

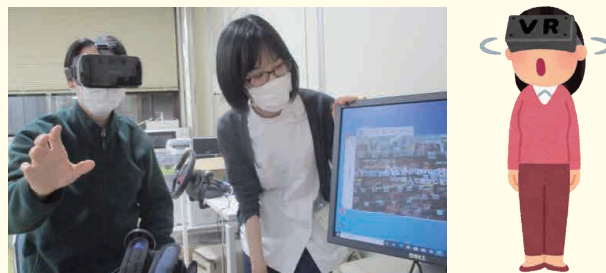
2 タブレット端末を活用した認知機能訓練

最近、認知リハビリテーションの成果に基づいて作成されたアプリケーションをタブレット端末にダウンロードして活用しています。紙面では再現しにくい色や動きを取り入れた問題も含まれていますが、課題の答え合わせも自動的に行われますので、効率的に取り組むことができます。



3 バーチャルリアリティー技術の活用

仮想現実(バーチャルリアリティー)技術を応用したリハビリテーション機器が注目されています。専用のゴーグルを装着すると、その場にいるかのような視覚空間を疑似体験できます。病院にいながらも、スーパーや地下鉄などの生活場면을疑似体験することができます。



コ ロ ナ 禍 の

地域生活支援



この原稿を書いているのは、冬の緊急事態宣言下です。この1年で制約のある暮らしがすっかり当たり前となってしまいましたが、一方で、そんな中だからこそ挑戦できたこと、知恵を絞ったことがあるようにも思います。ここでは瑞穂区障害者基幹

相談支援センター・地域活動支援センターつきみがおかの令和2年度を振り返り、敢えてポジティブに「コロナ禍だからできたこと」を挙げてみたいと思います。



InstagramアカウントID : mizuho_tsukiho



1つ目は「SNSの活用」です。最初の緊急事態宣言が出された頃、次々に発せられるコロナ関連の情報をスムーズに地域の事業者提供しようとLINE WORKSの活用を始めました。また、地域のさまざまなイベントが中止される中で、基幹センター・地活センターの周知や地域の皆さんとの新たなつながりの方法として、Instagramを開発しました。「mizuho_tsukiho」で検索していただき、フォローしていただくと幸いです。

2つ目は「リモート会議の定着」でしょうか。当初はモニターを通じて顔が見えたり、本当に(?)話せるだけで感激していましたが、現在では瑞穂区自立支援連絡協議会や他区センターとの会議、区内の事業所さんとの定期的なやりとりなど、すっかり日常となっています。リモートならではの会議進行、グループ分け機能の活用や資料の見せ方など、まだまだスキルアップが必要ですが。

最後はやはり、「利用者さんへのアクセスの工夫」です。前述した最初の緊急事態宣言の際は、利用者さんの生活状況に応じて個別に近況確認をしたり、「つきみがおか通信」の発行を増やすなどつながりが切れないよう留意しました。当時はマスク

不足の折でもあり、手作りマスクを「通信」に同封したところ、逆に感謝のお電話をたくさんいただきました。また、相談者さん・利用者さん向けにコロナ感染に関する行動フローを作ったり、濃厚接触者として2週間の自宅待機を余儀なくされた場合を想定した準備をリーフレットとしてまとめたり…皆さまからお聞きした困り事や心配事について、対面しづらい状況でもお応えできるよう工夫してきました。

コロナ禍が思い出話になる日を待つばかりですが、得られた挑戦や工夫の姿勢は持ち続けたいものです。



事業団職員大募集

「私たちと一緒に働きませんか」

▶ 現在募集中

正規職員

看護師

PT・OT歓迎

病院直営
です！

各職ともに
早朝勤務
可能な方
大歓迎

嘱託職員

プラザ相談・講座担当ケースワーカー
嘱託栄養士、嘱託調理員、調理補助

職場見学

随時可能です。
お問い合わせください。

お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

総務部総務課 採用担当

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇等の詳細は事業団ウェブサイトをご参照ください。

正規職員募集
についてはこちら



嘱託職員募集
についてはこちら



事業団ウェブサイト

<http://www.nagoya-rehab.or.jp>

事業団公式HP▶



事業団公式Twitter

名古屋市総合リハビリテーション事業団@公式

▶ @nagoya_rehab

事業所案内

・名古屋市総合リハビリテーションセンター
・福祉スポーツセンター
・障害者就労支援センター めいりは
〒467-8622
名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2
電話：052-835-3811 FAX：052-835-3745

・瑞穂区障害者基幹相談支援センター
・地域活動支援センター つきみがおか
〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月見ヶ岡5
NTT西日本八事ビル1階
電話：052-835-3848 FAX：052-835-3743

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1
御器所ステーションビル3F
電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055
名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地
電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370